

# 町政を問う

6月議会では3人の議員が登壇し、町の考えをただした。

町の考えをただした。

## Q 第5次総合計画(後期)にSDGsを位置付けたねらいは

### A 総合計画に掲げ、計画の施策を着実に推進することでSDGsの達成に貢献する

小川榮一 議員

神戸町第5次総合計画の後期計画(令和3~6年度)に、SDGsが位置付けられた。そこで尋ねる。

(1) SDGsを位置付けたねらいは何か。また、前期計画とは何が違ってくるのか。

(2) 一人一人が、SDGsを「わが事」として意識化するには、どのような働きかけが必要か。

A 町長

当町において「第5次総合計画」の中間見直しの年を迎え、平成29年度からの前期4年間を検証・評価し、計画の見直し作業を進めた。これまでの各施策の進捗状況や、社会情勢の変化を踏まえ、後期計画を策定した。策定にあたり、「持続可能なまちづくり」を

進めるためには、「多様性」と「包摂性」のあるSDGsの取り組みを推進していく必要があると考え、「第5次総合計画の後期計画」のほか、人口減少の歯止めをかけることを目的とした「まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略」においても、SDGsを関連付けた。

(1) 「SDGsを位置付けたねらい」については、町の指針となる総合計画にSDGsを掲げ、各施策を着実に推進することによって、SDGsの世界目標にも貢献していくことである。

また、「前期計画とは何が違ってくるのか」については、町の取り組みが世界の目標と紐づくことによって、一人一人の意識変化につながることで期

待できる。

(2) SDGsの推進と普及には、それぞれのゴールの達成に向けて一緒に考え、自分の事として自ら定めたゴールの実現に向けて取り組む環境づくりが大切であると考えます。

そのため、広報紙・ホームページあるいは町政報告会などあらゆる機会を通じて情報発信に取り組んでいきたい。

※SDGsとは  
2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標」で、国連加盟国193か国が2030年までに達成するために掲げた17の目標です。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



**Q**

いじめ・不登校の対応で、「命の授業」を導入しては

**A**

命の不思議さと大切さを考えてもらう取り組みを実施していく

宮嶋健太郎 議員



命の授業で、聴診器を使い、お互いの心臓の音を確認する様子  
(大垣市内小学校)

(1) コロナ禍で色々な制限がされ、今まで以上にいじめや不登校が増えることも懸念されるが、直近の状況は。

(2) いじめや不登校の予防的対策として、命の大切さを実感させ、思いやりの心を育成、自己肯定感の醸成を目指す取り組みをしてはと考える。そのような目的で、民間団体による「命の授業」が岐阜県を含めた各地の小中学校で実施されている。神戸町でも導入しては。

### A 教育長

(1) いじめの直近の状況は、小中学校で合計8件(内、解消1件)認知されており、解消に向けて継続指導してい

る。ここ数年来、生命、心身または財産に重大な被害が生じた重大事態はない。認知件数が増加傾向にあるが、軽微な事案もいじめと認知し、丁寧な指導を行っている結果である。

不登校の状況は、小中学校で合計14名だが、いずれもいじめに起因するものではないとの報告を受けている。  
(2) 子ども達には、まずは「命の不思議さ」に気付いてもらう事が肝要で、そこから「命の大切さ」についても感得できるようにするものと考えている。

民間団体による「命の授業」は、平成29年と平成30年に北小学校で既に実施している。また、小中学校の道德

の授業で「命の尊さ」を学んだり、小学校3年生を対象に「命の講話」を行っている。

今後も、「命の授業」を含めて「命の不思議さと大切さ」を考えてもらう取り組みを継続して実施していきたい。

### Q 児童生徒の自転車保険について

全国的に、児童の自転車による人身事故で高額補償が必要になる例も報告されており、児童生徒の自転車保険加入について問う。

(1) 通学に自転車を使う中学生の自転車保険加入状況は。  
(2) 児童生徒の自転車保険加入の啓発としては。

### A 教育長

(1) 現在、中学校で自転車

を利用している生徒の約9割が自転車保険に加入している。

(2) 自転車保険の加入については、自転車の使用状況も踏まえて、各ご家庭でご判断いただくべきものと考えているが、PTA総会時等に「PTA24保険」などの紹介もしている。

子ども達一人一人の交通安全意識の向上を図ることが大切なことであり、各学校では交通安全教室を毎年行うなど、安全教育を進めている。

今後も、家庭や地域とも連携しながら子ども達の交通安全意識を高めることで子ども達の安全を守っていきたい。

このほか、学校生活のマスクの着用基準について質問した。

## Q 早期の「ワクチン接種」対応を

A 64歳以下の方の接種を7月下旬から、  
順次、集団・個別とも開始できるよう、準備を進める

鈴木愛子 議員



ワクチン接種の様子

新型コロナウイルスワクチン接種の現状と今後の見通しについて

(1) 町民の期待する「全町民への接種」について、一刻も早い対策が望まれるが、今後どのような段階取りで、いつまでに進められていくのか。

(2) ワクチン接種の予約のあり方について、もう少し町民に便利な方法での予約を考えられないのか。

### A 町長

(1) 高齢者のワクチン接種については、7月末を目途に希望者の2回接種を完了する見込みである。

64歳以下の方については、はじめに基礎疾患を有する方と、60歳から64歳の方に、7月15日に接種券を発送し、その後年代ごとに順次発送していく。社会福祉施設等の従事者や町内の保育士等については、基礎疾患を有

する方と同列で優先接種をしていく予定である。7月下旬から、集団・個別とも開始できる

よう、現在、町内医療機関と日程調整し、準備を進めている。

(2) 75歳以上の高齢者の方については、予約開始直後から電話が繋がりにくい状況が続いたことを受け、1回目の接種後に、会場で2回目の予約をする方法に変更した。

これから、64歳以下の方の接種予約を開始していくが、WEB予約が電話予約の割合を上回ると考えており、現在と同様にコールセンターへの電話とWEBの2通りの予約方法で進めていく。

### Q がん検診受診率向上への取り組みは

「第5次総合計画」の後期基本計画が策定された。策定にあたり、前回と同じ内容で住民アンケートを行なった結果、医療、保健サービスが

充実した健康のまちが45.2%と前回同様1位を占めている。

特にがん検診率が低く、第5次総合計画で50%アップを目標としているが、どう取り組みむのか。

### A 町長

国は、「がん検診の受診率を50%以上とする」ことを目標に、検診を推進している。

この目標達成に向け、胃検診や乳房検診では、集団検診に加え、新たに検診期間中ならいつでも受診できる個別検診を導入したり、子宮検診では、直接医療機関へ予約する受診方法に変更するなど、今年度から検診方法の見直しを行ない、事業を進めている。

今後も、目標達成に向け、検診方法の変更も含め、有効的な周知活動や個別勧奨を実施していく。

これまでに行われた一般質問や要望がどのように取り組まれたかレポートした。

**Q** 病児・病後児保育の環境整備を早急に

**A** 医師会や医療機関等の意見を参考に検討していく

**NOW** 病児・病後児保育室「オーロラ」を開設

令和3年6月より、高田医院において、病児・病後児保育室「オーロラ」が開設されました。町内及び、広域利用協定を結んでいる岐阜市、北方町、揖斐川町の1歳から小学校3年生までのお子さんが利用できます。

また、神戸町在住で、3人以上の児童を養育している多子世帯・生活保護世帯・市町村民税非課税世帯の方は、利用料の全額補助が受けられます。

※子ども家庭課で申請手続きが必要です。



神戸町病児保育事業委託施設  
**病児・病後児保育室**  
**オーロラ**

病児・病後児保育事業とは？  
お子さんが病気または病気のピークが過ぎて自宅療養が必要となったとき、親さんがお仕事などで家庭で面倒をみるできないことがあります。そんな時、病院・医院に併設した専用の保育室で一時的にお子さんをお預かりする事業です。

お預かりできるお子さん 1歳～小学校3年生までの神戸町及び広域利用協定を結んだ市町村民税非課税のお子さん  
（利用料補助あり）

定員 1日 3名 感染防止のため利用者の状況によっては、受け入れをお断りすることがあります。

利用料金 児童一人あたり 1日 2,000円  
神戸町在住の多子世帯（児童3人以上を養育）、生活保護世帯、市町村民税非課税世帯は利用料を全額補助します。協議を要する市町村民税非課税のお子さんは神戸町役場子ども家庭課で協議の申し込みをしてください。

保育室の場所 高田医院内 2階 TEL 080-8086-8836  
神戸町神戸486番地

利用できる日時 月・火・水・金曜日 8:00～18:00

休室日 木・土・日曜日、祝日、年末年始、高田医院の休診日（高田医院HP診療日カレンダーを参照）

（お問い合わせ） 神戸町役場 子ども家庭課 ☎0584-27-0176



**議会を傍聴してみませんか**

9月定例会の予定です。

☆会期の日程

- 9月 6日（月）開会、議案の説明
- 9月 15日（水）一般質問
- 9月 16日（木）議案の審議

☆場所

役場3階 議場

☆時間

午前9時30分から



消毒液による手指の消毒及びマスクの着用にご協力ください

**ふるさと再発見**



善学院の鐘楼（町重要文化財）

表紙の写真は、神戸町大字神戸の影向山守護寺善学院の「金仏」です。像高一・二・三mの青銅製の坐像で、町重要文化財に指定されています。江戸中期の一七七一年（明和八）年に、地元住民が先祖供養のために寄進したとされており、地元では、「日本で一番小さい神戸大仏」と言われ、親しまれています。

金仏のほかにも、善学院は本堂や鐘楼をはじめ、多くの重要文化財があります。

歴史に興味がある方は、ぜひお立ち寄りください。